

令和3年第1回野辺地警察署協議会議事録

1 開催月日

令和3年6月22日（火）10時40分～11時40分

2 開催場所

野辺地警察署 訓授室

3 出席委員

○ 協議会委員5人

野坂玲子会長、沼端宣子副会長、野坂幸子委員、杉山徹委員、川畑和光委員

○ 警察署

署長、次長、刑事生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、会計課長、事務局（警務課員）

○ 青森県公安委員会

野呂知子委員

4 開催内容

(1) 開会

(2) 自己紹介

(3) 会長選任（挨拶）、副会長指名（挨拶）

(4) 署長挨拶

(5) 議事

ア 令和3年度における取組課題について

① 尾駸交番の充実強化と閉所駐在所管内の治安対策の推進

② 特殊詐欺及び窃盗事件抑止対策の推進

③ 交通死亡事故抑止対策の推進

イ 意見・要望等

○ 昔は、横断歩道を渡る際に手を上げれば車が止まるという意識であったが、手を上げる動作は「私が渡りたいという意思を運転手に伝える動作」という意識付けを子供や高齢者に指導していただきたい。

[回答] ご指摘のとおり交通指導隊等関係団体と連携し、歩行者の安全対策に努めて参ります。

○ 先日、野辺地警察署で行われた音楽隊によるコンサートを参観しましたが、幅広い年齢層の曲で踊りや歌もあり、警察に対するイメージも良かったと思います。

このような宣伝や広報活動は大事なので今後も続けていただきたい。

〔回答〕 コロナ感染防止のため普段お世話になっている関係団体のみの参観でしたが、今後も創意工夫し警察広報に努めて参ります。

- タクシーの運転手が乗せた高齢者の詐欺被害を阻止した事例で、本人以外の人にお金を渡さないように助言したことが未然防止に繋がっており、警察の特殊詐欺被害防止広報でもインパクトの強いフレーズを付けて広報していただきたい。

〔回答〕 特殊詐欺抑止対策として、心に響く警察官の声掛けが大事であるので、今後も巡回連絡や各種会合等幅広く住民に声掛けしていく所存です。

- 平沼駐在所等がなくなったが、尾駁交番員が閉所地域の住宅を巡回し住人に声掛けして貰っており安心感が生まれているので今後も続けていただきたい。

〔回答〕 警察官の姿を見るだけで住民は安心すると思うので、今後も見せる活動を継続していく所存です。

(6) 青森県公安委員会委員コメント

(7) 閉会

※ 本会議を開催するに当たり、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、いわゆる「三つの密」を避けることに配意し、会場内の消毒、換気をしっかり行ったほか、出席者全員のマスク着用、手指消毒、会議時間の短縮等措置を講じた。

【 開催状況 】

